

# ともづな通信

令和5年秋号  
地域版

令和5年9月1日発行



## ご挨拶

ご家族の皆様、残暑が続いておりますがいかがお過ごしでしょうか？  
今年の夏は、親戚の方に会いに行かれたり、来客があったり、遠出する機会が多くなってきていることと思います。

日常生活になくはないマスクでしたが、最近はマスク無しの方を多く見かけるようになってきました。

当施設では、これまで通りの感染対策を継続しながら、ご利用者の健康維持を第一に考え、サポート致しております。

ご利用者様やご家族様とのコミュニケーションを大切に、職員一同、ご利用者様に寄り添うケアに務めて参ります。  
今後とも宜しくお願い致します。



## ある日の出来事

ある日、職員が、口紅を持ってこられました。  
口紅を塗ってもらったご利用者様は、とても嬉しそうに写真に収まっていた。

ある方は、鏡を手に取ってご自分の顔をじーっと見て、「しわばかりで髪も薄なってきたたい。」とポツリ

昼ご飯の後、職員が「皆さん口紅まできれいに食べられましたね。」と言われ、みんなで大笑いでした。



## ホーム内の様子

コロナの扱いも緩和され、ともづなでは弐番館フロアに皆で集まって行う午後からの活動（レクレーションや体操、カラオケなど）を再開しました。  
ご利用者様は、レクレーションの日になると、午後になるのが待ち遠しい様子で、「今日は何がある？」など職員に聞かれてとても楽しみにされています。  
歌を歌うのが好きな方が多くご入居されていて、大きな声で歌われにぎやかです。  
手や足、身体を使ってリズムをとったり、職員も一緒になって参加して楽しいひと時を過ごしています。その他に、ごぼう体操や風船バレーをされ身体をできるかぎり動かすように心がけております。

7月31日にともづな白龍夏祭りが開催されました。

職員が段ボールや、家に眠っている紐や紅白ハチマキ、折り紙等を持ち寄って、お賽銭箱や、鈴と紐をつけたり本物そっくりに神輿が完成しました。  
ポンポンもご利用者様が手のリハビリになるように、数日かけて出来上がりました。

踊りは職員による「よさこいソーラン節」でした。レクレーションの時に、ご利用者様と一緒に何度か練習しました。なじみのある音楽でしたので、ポンポンでリズムを取りながら皆さん笑顔でした。  
かき氷も振舞われ美味しそうに食べられていました。  
大盛況で終わることができ、ご利用者様に喜んでもらったことが一番の収穫でした。



## お知らせ

コロナ5類に引き下げられましたが、コロナやインフルエンザ等他の感染症拡大の懸念されてますので、面会のみとさせていただきます。

面会につきましては、原則として引き続き、玄関にて短時間・少人数での形をお願い致します。外出につきましては、病院受診のみとさせていただきます。

面会ご希望されるご家族は、前日までに日時の電話連絡をお願いいたします。  
引き続き検温・消毒・面会記録簿の記名などの対策も併せてお願いいたします。  
皆様のご理解とご協力の程宜しくお願い致します。

## 御礼

ご利用者ご家族様  
新しい介護保険負担割合証、医療被保険者証、医療負担額減額認定証、ともづなへご持参して頂きご協力ありがとうございました。



<発行>



ケアホームともづな 〒861-1323熊本県菊池市西寺1581番地  
TEL 0968-23-7570